



【照会先】

国立障害者リハビリテーションセンター
管理部長 君島 淳二
(代表電話) 04-2995-3100 (内線 2100)

報道関係者 各位

国立障害者リハビリテーションセンターにおける 旭化成建材（株）の根固め液流量データの流用について

旭化成建材（株）が施工した国立障害者リハビリテーションセンターの工事において、杭の根固め液流量データの流用が判明しましたのでお知らせ致します。

1. 対象施設

埼玉県所沢市並木 4-1

国立障害者リハビリテーションセンター本館・講堂

(鉄筋コンクリート造 4 階建て・平成 24 年竣工)

2. 根固め液流量データ流用の状況

杭 77 本のうち、

- ① 掘削データについては、データは整っており、流用の問題はありません（全ての杭が支持層に達しています）。
- ② 杭の先端部分に注入した根固め液流量データについて、18 本のデータ流用が判明しました。

3. 安全性の確認

施工報告書の内容を確認したところ、関連資料や施工写真により、18 本の杭のうち 17 本については、使用された根固め液の量は適切であったことが確認できました。

残りの 1 本については、引き続き調査を進めています。

また、元請会社と国立障害者リハビリテーションセンター職員による目視調査をした結果、沈下や傾斜等の不具合は見つかっていません。

4. 今後の対応等

引き続き対象施設の安全性について、特定行政庁^(注)である所沢市長の指示のもと、元請会社とともに確認を進めることとしています。

(注)【建築基準法第 2 条第 36 号】建築主事を置く市町村の区域については当該市町村の長をいい、その他の市町村の区域については都道府県知事をいう。